

会議等名	令和8年第5回海老名市外部評価委員会
日 時	令和8年7月15日（水）13：56～14：30
場 所	海老名市役所 3階 政策審議室
出席者	外部評価委員：塩脇委員長、日吉副委員長、酒井副委員長、 青木委員、市川委員、石井委員、石田委員、 大関委員、篠原委員、清田委員、林委員（以上11名出席） 事務局：片山政策経営係長、丸橋主任主事、林
1 開 会 2 委員長あいさつ 委員におかれては、短い時間の中、集中して評価を実施していただいたことへの感謝。 今年の評価では、多くの施策で適正に事業を配置していることが確認できた。 一方で、これから力を入れてほしい分野も、今回の評価で分かった。 今年は、市民に伝わりやすく評価できたのではないかと思います。 外部評価は、市政をより良くするための第三者評価である。 この評価が、市民に信頼される行政運営の一助となることを期待している。 3 議題 (1) 令和8年外部評価委員会報告書（案）について 報告書の案をお示しするので、ご意見を頂きたい。 【質疑応答】 ○ DX 推進計画及びスポーツ推進計画の総括意見について、「B（やや遅れている）」という評価が多いため「概ね順調」と記載することに疑問を感じる。あえて「概ね順調」と記載しなくても良いのではないか。 （事務局回答） ご指摘のとおりのため、修正する。 ○ どのグループがどの計画を評価した、という記載が昨年度はあったと思うが、今年は無いのか。 （事務局回答） 報告書内の委員名簿又は附属資料に記載する。 ○ 附則資料にはページ数がないので、載せた方が良いのではないか。 （事務局回答） 掲載する。	

○ 項目番号について、1→(1)→ア→(ア)は少し読みづらいように思う。
1→(1)→①、のほうが、馴染みがあって読みやすいのではないか。

(事務局回答)

行政文書上のルールに則って記載しているが、書き方は検討したい。

○ 市長報告は、どの粒度で報告するのか。

(事務局回答)

1時間程度の時間の中で、委員長から市長へ報告書を渡した後、概要を説明し、その後委員との意見交換をする。

(塩脇委員長)

市長へ聞きたいこと等があれば、事前質問を受け付けてもらう予定なので、事務局へ伝えてほしい。

○ 報告書を受け、被評価者（市長、所管課等）がどのような感想を抱くのか
気になる。外部評価委員会へフィードバックをされる予定はあるのか。

(塩脇委員長)

外部評価委員会はPDCAのチェックを担うので、評価をして終わりとなる。
しかし、今年は所管課への提案まで踏み込んでいる。

外部評価委員会の役割を越えた部分もあるかもしれないが、前回の課題等を踏まえて評価することができたと思っている。

(事務局回答)

今回の評価結果を予算に反映できるよう、6～7月に評価していただいた、という経緯がある。

【結果】

本日の指摘を事務局で修正し、最終版の決定については委員長一任とすることで了承。

(2) その他

【事務局】

次回は、8月の市長報告会となる。

後日改めて開催通知をお送りする。

4 閉会